

1. 交付金事業の名称            原子力・エネルギー教育支援事業

2. 交付金事業の事業主体      鳥取県

3. 交付金事業の実施場所      鳥取県

4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備として、放射線の特性実験セットを整備し、原子力・放射線の学習に活用した。
- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備として、手回し発電機を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(県立鳥取西高等学校)

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    288,420円

交付金充当額        288,420円

6. 交付金事業の成果及び評価

当事業により原子力・エネルギーについて生徒の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標85%に対して実績85%だった。

原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標85%に対して実績100%だった。

本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための教材の整備として、実験器具の整備が促進されたと評価できる。